

(修証義、普門品偈、寿量品偈等のお経を誦し終わって、志すほとけ、あるいは先祖代々精霊にご回向するには、左の回向文を唱える)

先亡諸靈回向文

仰ぎ冀こいねがわくは三宝さんぼう、俯ふして照鑑しょうかんを垂たれたまえ。
上来じょうらい何経なにかを諷誦ふうじゆす、集あつむる所ところの功德くどくは、
当家门とうかもん先祖代々ぜんぞだいだい一切精霊いっさいしやうれい、六親眷族ろくしんけんぞく七世しちせの父ふ
母も、三界さんがいの万霊等ばんれいとうに回向えこうし、報地ほうちを莊嚴しようごんせん
ことを。

略三宝

十方三世一切仏じうほうさんしーいしーふ。諸尊菩薩摩訶薩しーそんぶーさーもーこーさー。摩訶般若波羅蜜もーこーほーじやほーろーみー。

※回向文の後には、この略三宝を必ず唱えます。